

アルジェリア、チュニジア、リビア、モロッコから気鋭のジャーナリストらが来日 国際シンポジウム「北アフリカと日本の21世紀：国際文化交流が築く平和な共生社会」 11月20日 於：東京・明治大学リバティホール

国際交流基金(ジャパンファウンデーション)は、明治大学軍縮平和研究所と共催で「北アフリカと日本の21世紀 - 国際文化交流が築く平和な共生社会」と題し、北アフリカ及び日本の有識者が文化・知的交流が果たし得る役割について語り合う国際シンポジウムを、11月20日(水)15:00より、明治大学リバティホールにて開催いたします。

近年、北アフリカを初めとするアラブ諸国の政治状況は急速に変化し、様々な形で社会に影響を与えています。それらは報道を通じて日々日本にも伝えられていますが、その情報の多くは政治や経済に関することです。また日本企業の益々の進出が期待される地域でありながら、外国人を標的としたテロ事件等が発生するたびに同地域への誤解が生じたり、相互理解が滞留したりする可能性は排除できません。北アフリカ地域の一般市民が何を感じているのか、また日本に対してどのように考えているのか、といった生の声を聞くことが重要なのではないのでしょうか。本シンポジウムでは、北アフリカと日本において、多面的な相互理解や共感を生み出すために、これからの文化交流・民間交流が果たし得る役割について語り合います。

■ シンポジウム開催概要

北アフリカと日本の21世紀 - 国際文化交流が築く平和な共生社会 -

日時 | 2013年11月20日(水) 15:00-19:00 (開場:14:45)

会場 | 明治大学リバティホール(千代田区神田駿河台1-1 明治大学リバティタワー1階)

最寄り駅 丸の内線御茶ノ水駅、千代田線新御茶ノ水駅、都営三田線神保町駅より徒歩5分

主催 | 独立行政法人国際交流基金、明治大学軍縮平和研究所 後援 | 外務省

言語 | 日本語・英語 (同時通訳あり) / 入場無料ですが、事前申し込みが必要です。

参加者

アブドルバースト・ムハンマド・ベンギース(リビア、国営「リビア通信」国際報道部記者)

モハメド・アイト・ラシュゲール(モロッコ、テレビ・ラジオ局 SNRT チーフ編集者)

ターレク・シヒディ(チュニジア、アフリカ開発銀行コーディネーター)

ヌラ・コルト(チュニジア、国営ラジオ・チュニス国際ラジオ放送局ラジオ制作者/パーソナリティ)

スマイル・デベシュ(アルジェリア、アルジェリア第3大学教授)

日本からは、勝俣 誠(明治学院大学教授)、福田 邦夫(明治大学教授)、布施 広(毎日新聞専門編集委員、季刊「アラブ」編集長)、鷹木 恵子(桜美林大学教授)、粕谷祐己(金沢大学教授)の各氏

* シンポジウムのタイム・スケジュールについては次頁をご参照ください。

申し込み方法

タイトルに「北アフリカ国際シンポジウム」と明記し、本文に氏名、ご所属、連絡先を記載の上、2013年11月18日(月)までに、north_africa_symposium@hotmail.com まで Eメールにてお申し込みください。(宛先は明治大学内の本シンポジウム事務局のメールアドレスです。個人情報については、本シンポジウムの受付以外には利用しません。)

* 是非、貴紙・誌の催事告知欄にてご紹介いただけますようよろしくお願いします。

* また、来日する知識人の取材の機会として、11月20日(水) 午前に国際交流基金本部(新宿区四谷)にて記者懇談会を別途開催予定です。後日、改めてご案内いたします。

お問い合わせ: 日本研究・知的交流部 欧州・中東・アフリカチーム、担当: 曾根

Tel: 03-5369-6071 / Fax: 03-5369-6041

PRESS RELEASE 2013年11月1日

国際シンポジウム

北アフリカと日本の 21 世 — 国際文化交流が築く平和な共生社会 —

日時 | 2013年11月20日(水) 15:00—19:00 (開場:14:45)

会場 | 明治大学リバティホール

(千代田区神田駿河台 1-1 明治大学リバティタワー1階)

最寄り駅 丸の内線御茶ノ水駅、千代田線新御茶ノ水駅、都営三田線神保町駅より徒歩 5 分

言語 | 日本語・英語 (同時通訳あり)

主催 | 独立行政法人国際交流基金、明治大学軍縮平和研究所

後援 | 外務省

タイム・スケジュール

14:45 受付開始

15:00 - 15:05 主催者挨拶

15:05 - 15:25 基調講演「アルジェリアのイナメナス人質事件から考える - 国際文化交流が築く平和な共生社会 (仮題)」(勝俣誠)

15:25 - 16:55 セッション1「日本での北アフリカの存在とその映り方を再考する」(モデレーター: 福田邦夫)

16:55 - 17:15 休憩

17:15 - 18:55 セッション2「北アフリカで日本の文化や価値観をより良く知ってもらうために」(モデレーター: 鷹木恵子)

18:55 - 19:00 閉会挨拶

日本側参加者

- 勝俣 誠(明治学院大学国際学部教授、国際平和研究所所長)
- 福田 邦夫(明治大学商学部教授、軍縮平和研究所所長)
- 布施 広(毎日新聞専門編集委員、季刊「アラブ」編集長)
- 鷹木 恵子(桜美林大学人文学系教授)
- 粕谷祐己(金沢大学国際学類ヨーロッパコース教授)

北アフリカ側参加者

- アブドルバーシト・ムハンマド・ベンギース(リビア、国営「リビア通信」国際報道部記者)
- モハメド・アイト・ラシュゲール(モロッコ、テレビ・ラジオ局 SNRT チーフ編集者)
- ターレク・シエヒディ(チュニジア、アフリカ開発銀行コーディネーター)
- ヌラ・コルト(チュニジア、国営ラジオ・チュニス国際ラジオ放送局ラジオ制作者/パーソナリティ)
- スマイル・デベシュ(アルジェリア、アルジェリア第3大学教授)

お問い合わせ: 日本研究・知的交流部 欧州・中東・アフリカチーム、担当: 曾根

Tel: 03-5369-6071 / Fax: 03-5369-6041

国際交流基金

〒160-0004 東京都新宿区四谷 4-4-1

www.jpff.go.jp